

権力を告発する!

公安警察による全学連大会襲撃弾劾!
告訴・国賠ニュース

2018/10/1

No. 017

発行：全学連救対部

03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

公安警察は映像を出せ! 検察は告訴を受理しろ!

全学連大会襲撃事件の国家賠償請求訴訟で被告・警視庁公安部は、襲撃を「正当な視察活動」「職務質問に付随する行為」などと居直っています。また、当日の現場で公安警察が撮影した映像の存在を認めながらも提出を拒否しています。

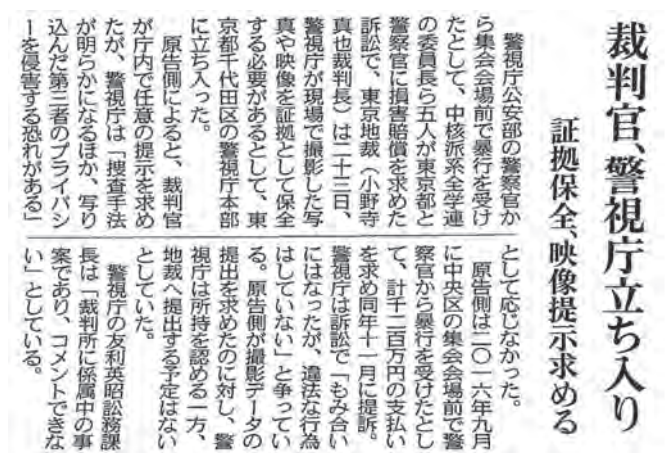
それどころか、今年2月に裁判所が警視庁に対し、証拠保全の立ち入りを行いました。「告訴の捜査資料になる」「捜査手法が明らかになる」「一般人のプライバシー」などと理由にもならない理由で証拠保全の手続きを拒否しました。証拠を隠ぺいする警視庁公安部を絶対に許すことができません。

また、東京地検特捜部は同事件の告訴につい



東京地検特捜部に抗議行動 (7月19日)

て1年半以上も捜査を進めず放置しています。7月19日に弁護団が担当検事(水庫一浩)に抗議の申し入れ書を提出。告訴の受理と捜査の開始を強く求めました。しかし水庫検事は、「答えません」と硬直的対応に終始。公安警察を免罪する東京地検特捜部を徹底弾劾し、告訴の受理 - 公安警察の起訴をかちとります!



↑東京新聞 (2月24日付夕刊)

国家賠償請求訴訟 第7回口頭弁論

10月24日(水) 15時
東京地裁429号法廷

傍聴券は抽選になります。1時間前に東京地裁正面入口脇の傍聴券抽選所にお集まりください。

「全学連大会襲撃事件」とは？

2016年9月1日～2日に都内で開催した全学連大会の会場前で、警視庁公安部の公安警察多数が参加者に暴力的な襲撃行為を行った事件。

公安警察は、「参加者のメガネや帽子をはぎ取って奪い去る」、「胸倉をつかんで殴る」、「地面に引き倒す」、「首を締め上げる」などの暴行におよびました。YouTubeで当日の映像が見れます。QRコードはこちらです。→→→→→→→→→→→→→→→→



全学連を襲撃した公安警察15名を 告訴×国賠で訴えました!!!



公安警察が「職務質問」とほざく暴力行為の数々

→学生のマスクを無理やりはがす公安・山本清仁



↑学友を拳で殴り飛ばす公安・古畑直哉↑

↓公安・佐藤敦 公安・紺野↓



←ラリアットする公安・鈴木達



公安にビリビリに破られたTシャツ



↑警察官D

↑公安・吉徳健太郎

↑4人がかりで作部羊平君に暴行を加える